

クウジット、『唐招提寺スマートガイド』に GnG(GET and GO) AR アプリケーションを提供

～GALAXY Tab を使った施設ガイド 寺院境内で新しい体験を提供～

<http://www.koozyt.com/>

クウジット株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:末吉隆彦)は奈良 唐招提寺とTBSテレビが企画、制作した

『唐招提寺スマートガイド』に AR(=Augmented Reality 拡張現実感)技術を利用した GnG(GETandGO)アプリケーションを提供しました。『唐招提寺スマートガイド』は、唐招提寺の境内に設置された GnG AR マーカー*にタブレット端末をかざすことにより、ガイド(音声と画像)が始まるスマートガイドで、7月1日(金)より、唐招提寺拝観者を対象に有料で貸し出されます。

*このプレスリリース巻末の『GnG(GET and GO)』についてをご覧下さい



【『唐招提寺スマートガイド』貸出サービスの概要】

■期間: 2011年7月1日(金)～未定

■場所: 唐招提寺

奈良市五条町 13-46 (<http://www.toshodaiji.jp/>)

■対象: 唐招提寺 拝観者

■貸出場所: 唐招提寺内の専用貸出所にて 9:00-16:00 (17:00までに要返却)

■料金: 端末の貸出し 500円(税込)

■貸出機材: タブレット端末 GALAXY Tab (SC-01C)

『唐招提寺スマートガイド』イメージ

※貸出機は台数(50台を予定)に限りがございます。

※他のAndroid及びiPhone端末など、お手持ちの機材でのご利用は、現在出来ません。

【『唐招提寺スマートガイド』の特長】

1. 境内に設置された GnG AR マーカー*にタブレット端末をかざすと、音声と画像のガイドが始まります

2. オムニバス形式でプログラムが組まれている為、拝観の順番に捉われず、見たい場所から、同じ内容を何度もご覧頂けます。

歴史的背景などの説明を、自由に「実物」と向き合いながら、多様なコンテンツとの組み合わせを通じ、一層豊かな鑑賞体験ができるよう企画・構成されています。

クウジット代表取締役社長の末吉隆彦は、今回の『唐招提寺スマートガイド』について下記のように述べています。

「従来型の施設ガイドも『GnG』の活用により、観光をはじめ、場所をきっかけとして生まれる新たなサービスを提供できるようになりました。今回は世界遺産にも登録されている唐招提寺で、古都・奈良の新しい経験として、多くの方々にご利用いただければ嬉しく思います。」

クウジットは、今後もリアルとネットをつなぐ技術で、わくわくするような新しいユーザーベンチマークを提案、創造してまいります。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ】

クウジット株式会社 広報 メールアドレス: pr@koozyt.com

<参考資料>

■『唐招提寺スマートガイド』役割分担:

企画・制作: 唐招提寺/TBS テレビ

映像協力 : 凸版印刷株式会社

制作協力 : 株式会社 TBS ビジョン/株式会社ユーフォニック/クウジット株式会社

運営及びお問い合わせ: 株式会社 TBS サービス(担当: 坪内 03-3505-7151)

■GnG AR マーカー配置場所

0. 受付 ガイドマップ配布

1. 境内案内図(金堂解説)

2. 講堂横(伽藍解説)

3. 境内案内図(句碑解説)

4. 新宝蔵案内板(新宝蔵解説)

5. 鑑真和上御廟案内板(御廟解説)

6. 御影堂入口案内板(御影堂解説)

7. 境内案内図(本坊解説)

8. 境内案内図(戒壇解説)



『唐招提寺スマートガイド』 AR マーカー設置場

■『GnG(GET and GO)』について <http://www.koozyt.com/solutions/gng/>

『GnG(GET and GO)』とは、クウジットのAR技術「KART(Koozyt AR Technology)」と、ユーフォニックの最新映像技術を組み合わせ開発されました。専用のARマーカー(「GnG CyberCode」)にカメラをかざすだけの簡単操作で、映像・音声・CGなどのデジタル情報や電子クーポンなどともに気軽にAR体験をすることが可能なサービスです。『GnG』の特長は、(1)認知の向上、(2)興味喚起の促進、(3)ユーザーの誘導、(4)よりリッチで直感的な情報伝達、(5)検索不要です。KARTは、ソニーコンピュータサイエンス研究所で開発された「CyberCode技術」を利用しています。

【クウジット株式会社】

「PlaceEngine」技術を開発したソニーコンピュータサイエンス研究所のメンバーが中心となり2007年7月に設立されました。リアルとネットをつなぐユニークな技術で、人の行動や体験をデザインし、社会に貢献することを目指しています。「PlaceEngine」技術のライセンス提供、場所や空間に連動した情報配信サービス「ロケーション・アンプ」、体験・行動デザインメディア「GnG(GET and GO)」、および位置情報やAR技術ソリューションの企画・開発・運営を行っています。

※「Android」はグーグルインコーポレイテッドの商標または登録商標です。

※“iPhone”、“iPod”、“iPod touch”は米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標または登録商標です。

※「CyberCode」は、ソニー株式会社の登録商標です。

※「CyberCode」技術は、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所が開発し、クウジット株式会社にライセンス提供されており、KART(Koozyt AR Technology)ソリューションとして商用展開されています。

※その他の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。